

太田三郎

POST WAR 68 戦ノ碑

広島 - 長崎 - 沖縄 - 鹿児島 - 東京

のおしらせ

2013年8月15日(木) - 8月24日(土) コバヤシ画廊企画室

関係者各位

いつも大変お世話になりまして誠に有り難うございます。

2013年8月15日(木) - 8月24日(土) の期間、

太田三郎個展

「POST WAR 68 戦ノ碑 広島-長崎-沖縄-鹿児島-東京」

を開催いたしますので、ここにお知らせいたします。

草木の種を和紙に封じ込めた作品「SEED PROJECT」、
戦後の問題を扱った「POST WAR」など郵便切手の形態を取り
入れた作品を発表する太田三郎。

今回は発表以来15年以上続く太田三郎のライフワークの一
つでもある「POST WAR」シリーズの新作展です。

沖縄戦での「ひめゆりの塔」や広島市の平和記念公園の「原爆
の子の像」鹿児島市の「特攻隊慰霊碑」など

全国に残る戦争の「碑 (いしぶみ)」を題材にした作品

「POST WAR 68 戦ノ碑」20点を出品します。

どうぞ送らせていただきました資料をご査収の上、ご案内御
掲載をご検討頂ければ幸いに存じます。

コバヤシ画廊企画室



「POST WAR 68 戦ノ碑 1.平和記念公園「原爆の子の像」

紙にプリント 28.7×15.8cm ed/50

展覧会一般情報

会期： 2013年8月15日(木)ー8月24日(土)
※ただし、12,13,14日もご予約にてご高覧頂けます。
※今回お盆休みを挟むため、イレギュラーな開廊日となっております。

開廊時間：午前11時30分より午後7時まで、最終日は5時まで
※ 初日午後5時30分よりオープニングパーティーを開催します

会場： コバヤシ画廊企画室
東京都中央区銀座 3-8-12 ヤマトビル B1
TEL03-3561-0515 FAX03-3561-7859
E-Mail kbysg@gf6.so-net.ne.jp
HP <http://www.gallerykobayashi.jp/>

作家略歴

太田三郎 OTA Saburo

1950年山形県に生まれる。

1980年よりコバヤシ画廊をはじめ個展多数。

1997年切手の博物館(東京)、2000「存在と日常」CCGA 現代グラフィックアートセンター(福島)

2000年「太田三郎 2000-2001」西宮市大谷記念美術館、兵庫

2002、2006年クムサンギャラリー(パジュ、ソウル。韓国)

2008年「太田三郎 HIROSHIMA 1990-2008」大原美術館+「有隣荘・太田三郎・大原美術館」大原家旧別邸有隣荘、岡山/
「太田三郎・日々」山形美術館、山形。

2009年「太田三郎一蔵二居マス」勝山文化往来館ひしお(岡山)。「太田三郎の世界によろこそ」温海ふれあいセンター(山形)

2010年太田三郎「出石町の家」アトスペース油亀、岡山

主なグループ展

1994年「人間の条件展ー私たちは、どこへ向かうのか。」スパイラル、東京+芦屋市立美術博物館。

1996年「心を癒す植物ーアート・ボタニカル・ガーデン」目黒区美術館。

1998年「メディアアローグー日本の現代写真'98」東京都写真美術館／「アート、生態系ー美術表現の「自然」と「制作」宇都宮美術館
「Donai yanenn! Et maintenant! (どないやねん!)」国立高等美術学校(パリ)

1999年「Contemporary Photographic Art from Japan」Neuer Berliner Kunstverein(ベルリン)。

2000年「Yume no Ato Contemporary art from Japan -」Haus am Waldsee(ベルリン)、Staatliche Kunsthalle、(バーデン バーデン)。

2002年「2002 つやま芸術祭」津山市(岡山) [2004、2005] / 「11&11 コリア・ジャパン・コンテンポラリー・アート 2002」省谷美術館(ソウル)

2003年「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ 2003」越後妻有 6市町村。

2004年「'04 寿限無 Super Multiple Art Project」現代美術製作所、東京 主催：富士ゼロックス株式会社、ART BY XEROX /

2005年「空と大地を旅する 太田三郎・栗田宏一展」京都芸術センター。

2006年「バードネットー北帰行」さかた街なかキャンパス、「バードネットー新たなる旅立ち」酒田市公益研修センター多目的ホール(山形)

2007年「ヘイリ・アジアプロジェクト 2 日本現代芸術祭」ヘイリ芸術村、パジュ市、韓国 /

2009年「自宅から美術館へ 田中恒子コレクション展」和歌山県立近代美術館、和歌山 /

「KAMIー静と動 現代日本の美術」ザクセン州立美術館版画素描館、ドレスデン、ドイツ

2010年「PERSONAL STRUCTURES TIME-SPACE-EXISTENCE」Kunstlerhaus Palais Thurn und Taxis, Bregenz, Austria /

「ROKKO MEETS ART 芸術散歩 2010」六甲山一帯、兵庫 / 「岡山・美の回廊」岡山県立美術館、岡山

2011年「City-Net Asia2011」Seoul Museum of Art, ソウル 韓国 /

「戦争と日本近代美術」(板橋区立美術館/東京) / 「2011 中・韓・日 現代美術交流展?不期而遇?」(798 芸術区四面空間画廊/北京・中国)

主なパブリックコレクション

文化庁、東京国立近代美術館。国際交流基金。町田市立国際版画美術館。アルベルティナー版画美術館(ウィーン)

国立ドレスデン版画素描館。釜山市立美術館。ソウル国立現代美術館他多数収蔵

作家コメント

POST WAR 68 戦ノ碑 広島 - 長崎 - 沖縄 - 鹿児島 - 東京

戦後も68年を迎えようとしており、戦争体験者は年々少なくなっている。彼らに代わって戦争の記憶を伝えてくれるのが、軍事施設などの戦争遺跡および戦争関連の石碑や彫像といえるだろう。太平洋戦争に題材を得た「Post War」シリーズの9作目に向けて、私は広島や沖縄、東京などに残るさまざまな「碑（いしぶみ）」を取材する旅を続けた。近代の戦争では兵士の戦死にとどまらず、非戦闘員や朝鮮半島から動員されてきた軍人、労働者なども数多く犠牲になっている。作品が、先の戦争は何だったのかを考え、どのようにして民衆が戦争に巻き込まれたかを知るきっかけとなることを願っている。二度と戦争が繰り返されないように。

太田三郎



「POST WAR 68 戦ノ碑 14. 知覧「特攻隊慰霊碑」

紙にプリント 28.7×15.8cm ed./50

POST WAR 68 戦ノ碑 広島 - 長崎 - 沖縄 - 鹿児島 - 東京

リスト

1. 平和記念公園「原爆の子の像」(広島)
2. 平和記念公園「韓国人原爆犠牲者慰霊碑」(広島)
3. 平和記念公園「峠三吉詩碑」(広島)
4. 大久野島「毒ガス障害死没者慰霊碑」(広島)
5. 平和公園「原子爆弾落下中心の碑」(長崎)
6. 平和公園「乙女の像と長崎刑務所浦上刑務支所跡」(長崎)
7. 平和公園「松尾あつゆき句碑」(長崎)
8. 沖縄戦「平和の礎」(沖縄)
9. 沖縄戦「沖縄師範健児之塔」(沖縄)
10. 沖縄戦「韓国人慰霊塔」(沖縄)
11. 沖縄戦「魂魄之塔」(沖縄)
12. 沖縄戦「ひめゆりの塔」(沖縄)
13. 沖縄戦「小桜の塔」(沖縄)
14. 知覧「特攻隊慰霊碑」(鹿児島)
15. 出陣学徒壮行の地の碑 (東京)
16. 戦没プロ野球選手「鎮魂の碑」(東京)
17. 移動劇団さくら隊「原爆殉難碑」(東京)
18. 満蒙開拓団殉難者の碑 (東京)
19. 千鳥ヶ淵戦没者墓苑 (東京)
20. 慰霊碑哀しみの東京大空襲 (東京)